## 2021年度第16回理事会 議事要旨

1 開催場所 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2

Japan Sport Olympic Square 会議室 3

1 理事総数19名1 出席理事18名

武井 壮、青木 雄介、浅井 直樹、小笠原 悦子、岡本 純典、釜谷 理恵、

萧 敬如、末松 英司、須賀 千鶴、菅原 智恵子、杉山 文野、 辻村 眞一郎、土肥美智子、鳥山 聡子、村上 幸生、諸江 克昭、

横井 浩治、米田 惠美

1 出席監事 1名

清水 至

## 【協議事項】

合宿等に係る助成金の申請の件

(提案者) 理事 浅井直樹

議長は、上記議案について浅井理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。協議の結果、 下記の対応をとることになった。

- ・合宿運用の業務フローや実態において一部不適切な点が確認されたため、当該合宿については助成 金の申請を行わない。
- ・合宿でのトレーニング内容については、目的、時期に照らして妥当性を欠くものではないと判断しているが、公金である助成金を申請するにあたっては今後より高い透明性・妥当性を担保するべく、より高い助成金申請基準を協会内部で設定する。
- ・合宿に係る業務プロセスの改善には早急に着手する。合宿の計画時点でより詳細な予定の報告を求めることはもちろん、合宿途中で変更が起こりうることまで想定し、合宿中にも逐次実態が報告・ 把握できるシステムの構築を検討する。

## 【審議事項】

第1号議案 2022年7月総会招集の件

(提案者) 理事 浅井直樹

議長は、上記議案について浅井理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。慎重審議の結果、全会一致で承認可決した。

第2号議案 2023年8月期(2022年9月-2023年8月)事業計画 (提案者)理事 浅井直樹 と予算の件

議長は、上記議案について浅井理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。慎重審議の結果、全会一致で承認可決した。

第3号議案 定款変更の件

(提案者) 理事 浅井直樹

議長は、上記議案について浅井理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。慎重審議の結果、全会一致で承認可決した。

第4号議案 第82回長野国体(スポーツ)大会事前視察報告の (提案者) 理事 辻村眞一郎 件

議長は、上記議案について辻村理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。慎重審議の結果、2会場になることを含めて全会一致で承認可決した。審議の経過は以下のとおりである。

意見:2会場になることについてご承認をいただきたい。

質問:長野国体は特例であるとの理解だが、他地域には影響しないか。

回答:他地域への影響は特段ない。

第5号議案 第75回全日本団体戦大会要項(案)承認の件 (提案者)理事 辻村眞一郎 議長は、上記議案について辻村理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。慎重審議の結 果、全会一致で承認可決した。審議の経過は以下のとおりである。

質問:チームは最大6名の登録が可能となっている。監督、コーチと選手を兼任すること等によって 人数の見直しが可能ではないか。

意見:監督やコーチが、選手兼任ではなく専任のチームもあることを考慮すべきではないか。

回答:チーム構成についてはこれまでと同様の内容であり、最大6名のままとする。

意見:今回は国体のリハーサル大会ではないので、役員構成については見直しをする予定である。役員案がまとまった時点で理事会に審議事項として提案する。

第6号議案 2023 年アジア選手権大会(シニア)、世界選手権大 (提案者) 理事 飯田徳光 会(シニア)派遣選手の選考方法の見直しの件

議長は、上記議案について飯田理事より提案があった旨述べ、同理事が欠席のため村上理事に説明を求めた。慎重審議の結果、今後の流れを再検討することを条件に見直しをすることについては、全会一致で承認可決した。審議の経過は以下のとおりである。

意見:選手選考委員会のメンバーを追加することも考えられるのではないか。

意見:日学連から選手選考委員会に参加するかについて、日学連において協議したい。

意見: コーチの意見を聞くこととしているが、今後の流れにおいてコーチは「強化本部」に含まれる。

意見:コーチとのコミュニケーションについては、自分も同席し意見交換をしたい。

第7号議案 2022 年世界選手権大会代表選手承認の件 (提案者) 理事 青木雄介 議長は、上記議案について青木理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。慎重審議の結 果、出場辞退者がでた場合の対応を含めて、全会一致で承認可決した。

第8号議案 2022 ジュニア育成功労者表彰の件 (提案者)理事 青木雄介 議長は、上記議案について青木理事より提案があった旨述べ、同理事に説明を求めた。慎重審議の結 果、全会一致で承認可決した。

## 【報告事項】

1 組織基盤構築(中間報告)について

(提案者) 理事 米田惠美

2 日本学生連合委員会からの依頼事項について

(提案者) 理事 横井浩治